

市民の誓い 私たちは水を生かし 緑を広げ 安全に努め 心を育て 助け合います

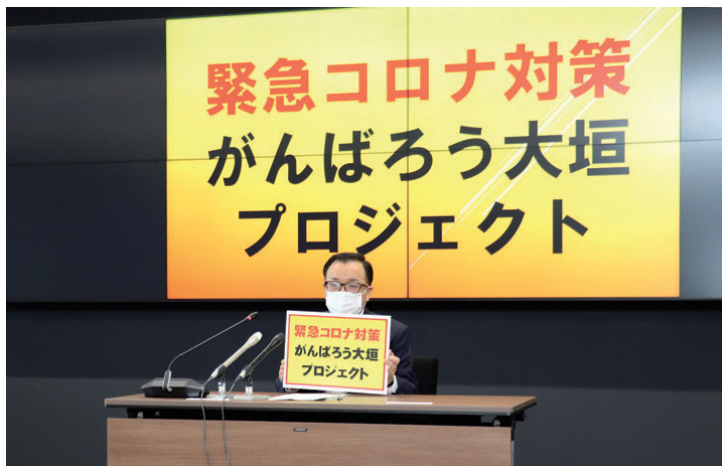
<人口>

男	78,751	(-25)
女	82,371	(+24)
計	161,122	(-1)

<世帯数>

67,243	(+153)
5月1日現在 ()は前月比	

コロナの影響に市独自で支援



プロジェクトを記者発表する小川市長

市は、新型コロナウイルス感染症の影響に対応するため、5月13日に「緊急コロナ対策 がんばろう大垣プロジェクト」と銘打ち、市独自の緊急経済対策などの支援を実施して、元気に暮らせるまちづくりを進めます。

今回の対策に必要な本年度一般会計補正予算2億2,480万円を同日付けで専決処分し、財源はイベント中止などの事業見直しで捻出する予算や国の臨時交付金などを活用します。

子育て世帯や中小企業などへの主な支援

は下記のとおりで、小中学校の臨時休業に伴う給食食材納入業者などへの支援や、避難所における感染症対策用資機材の整備なども実施します。

同ウイルスは、私たちの身近に潜んでおり、感染予防は長期戦が予想されます。誰もが感染する可能性があることを常に意識し、今後も、人と人の距離を確保して、マスク着用や手洗いを実施するとともに、エアコン使用時にも、こまめに換気を行うなど、感染リスクに対応した「新しい生活様式」の継続的な実践をお願いします。

特別定額給付金一人10万円申請手続きをお早めに

新型コロナウイルス感染症の緊急経済対策として、家計を支援するために支給する「特別定額給付金」の申請受付を5月16日から開始しました。早めの手続きをお願いします。

*対象/基準日(令和2年4月27日)において、大垣市に住民票がある人

*支給額/対象者1人につき10万円

*申請期限/8月16日(日)

*申請方法/5月中旬に世帯主宛に郵送した申請書に記入し、必要書類を貼り付け、同封の返信用封筒で申請

※オンラインでの申請(マイナンバーカードが必要)も可能ですが、入力誤りがあると再度、申請が必要となります

*問合せ/午前8時30分~午後5時15分(水曜日を除く)に特別定額給付金専用コールセンター(☎71-8855)へ

市職員などを装った「振り込め詐欺」にご注意ください!

子育て家庭を市独自で支援

市は、新型コロナウイルス感染症の影響を受けている子育て世帯を支援するため、国の臨時特別給付金のほかに、次のとおり市独自の支援を実施します。いずれも申請手続きは不要です。

子育て世帯買い物支援

*対象/令和2年4月1日現在で、市内に住民登録がある中学校3年生以下の子

<問合せ>

子育て支援課(☎47-7092)

*内容/1人につき5,000円分のギフトカードを6月中旬に対象世帯へ郵送

ひとり親家庭応援金支給

*対象/令和2年5月分の児童扶養手当受給世帯

*内容/1世帯につき2万円を6月下旬に児童扶養手当の登録口座へ振り込み

新型コロナウイルスの感染予防のために

密閉 密集 密接 しない

ゼロ密を目指し

手洗い実施・マスクの着用を エアコン使用時も換気を忘れずに!

6月1日号 主な内容

- ▶市心障害者医療費受給者証の更新、新型コロナウイルス感染症の影響への支援など ...2~3P
- ▶水道に関するお知らせ、市職員・消防職員の募集など ...4~5P
- ▶ひとり暮らし高齢者などへの在宅福祉サービスの案内など ...6~7P
- ▶募集・催し・講座のお知らせなど ...8~9P
- ▶健康ガイド ...10~11P
- ▶経済戦略セミナー、守屋多々志美術館第79回企画展など ...12P

中小企業者などにも市独自の支援策

<問合せ>

商工観光課(☎47-8596)

市は、新型コロナウイルス感染症の影響を受けている中小企業などの事業継続を市独自で支援します。

がんばれ応援事業補助金

*対象/令和2年1月以降の売上が前年同月比などで30%以上減少した市内の中小企業者・個人事業主

*補助対象/経営維持や売上向上、感染症の拡大防止対策などに取り組む事業費(国・県などの補助金を受けていないものに限る)

*補助額/補助対象経費の2分の1 ※上限30万円で1回限り

経済対策申請手続きに補助

*対象/令和2年1月以降の売上が前年同月比などで50%以上減少した市内の中小企業者・個人事業主

*補助対象/緊急経済対策に関する申請のため、社会保険労務士や税理士などに支払う事務手数料

*補助額/補助対象経費の2分の1 ※上限10万円で1回限り

ふるさと納税に医療従事者応援寄附金創設

市は、新型コロナウイルス感染症に対応している大垣市民病院の医療従事者を応援するため、ふるさと納税の寄附目的に「がんばれ!医療従事者応援寄附金」を創設しました。

また、返礼品として地元特産品などを贈呈し、市内事業者を支援します(市内在住の寄附者には法律により返礼品を贈呈できません)。

詳しくは、都市プロモーション室(☎47-7681)へ。